2026.4

科目ナンバリング（学部）

1．科目ナンバリングとは

佛教大学では、科目の属性や望ましい履修順序、授業形態や難易度を明示し、より順次的で段階的な学習計画を立てることを目的に全開講科目に科目ナンバーを付与しています。

この科目ナンバーの情報を参考に履修計画を立てることにより、どの科目をどの順で学ぶのがよいのか、またその科目がカリキュラム上どのように位置づけられ、どの程度の難易度なのかが理解できるので、4年間の学修計画がよりデザインし易くなります。

2．科目ナンバリングの見方

（例）his05–3001–ocLE1の場合、以下のような意味となります。

his	05	–	3	001	–	oc	LE	1
①	②		③	④		⑤	⑥	⑦
歴史学科	学科専攻科目		第3ｾﾒｽﾀｰ推奨	通し番号		対面授業	講義科目	難易度1

①［科目所属学部・学科］

本学で開講している科目を開講している学部・学科を示しています。

学部	コード	学科	コード
全学共通科目　※	gec	—	—
全学教養科目　※	lib	—	—
共通教養科目	gec	—	—
仏教学部	fbu	仏教学科	bud
文学部	fli	日本文学科	jal
		中国学科	chi
		英米学科	eng
歴史学部	fhi	歴史学科	his
		歴史文化学科	cul
教育学部	fed	教育学科	edu
		幼児教育学科	ear
		臨床心理学科	cli
社会学部	fso	現代社会学科	con
		公共政策学科	pub
社会福祉学部	fwe	社会福祉学科	wel
保健医療技術学部	fhm	理学療法学科	phy
		作業療法学科	occ
		看護学科	nur
看護学部	fnu	看護学科	nur

※2019 年度～2025 年度のカリキュラムで使用

②［科目区分］

その科目を開講するカリキュラムの中で、どの区分に配置されている科目かを示します。

区分	コード
全学共通科目　※	01
共通教養科目	01
全学教養科目　※	02
学部基幹科目	03
学科基礎科目	04
学科専攻科目	05
関連科目	06
自由科目	07

※2019 年度～2025 年度のカリキュラムで使用

③［履修推奨セメスター］

各学科のカリキュラムにおいて、履修を推奨するセメスターを示します。

『STUDY GUIDE』および『履修要項』に示している履修開始セメスターとは異なる場合がありますので注意してください。

④［ナンバー］

カリキュラム表の科目区分における通し番号です。

⑤［授業形態］

対面授業や遠隔授業といった授業形態を示します。

授業形態	コード
対面授業	oc
遠隔授業（オンデマンド）	ol
遠隔授業（同時双方向）	in
対面授業と遠隔授業（オンデマンド）のハイブリッド	hb
対面授業と遠隔授業（同時双方向）が選択できるハイフレックス	hf
その他	ot

⑥［授業方法］

各科目がどのような授業方法で実施されるのかを示しています。科目によっては、複数の授業方法を織り交ぜて実施している科目もありますが、その場合は、主な授業方法を示しています。

授業方法	教授法	コード
語学	講義法と演習を織り交ぜ、知識の定着とスピーキング、リスニング能力の向上を目指す教授法	LA
講義	主に教員が知識や情報の伝達を目的に講演する授業法	LE
講読	書物や論文を学問的に正確に読解し学ぶ教授法	RE
演習・実験・実技	ゼミ・実験・演習・フィールドワークなど、座学ではなくディスカッションや作業を通じて学ぶ教授法	AC

実習	免許･資格取得に関し、法令上規定された教育実習や病院実習、施設実習など、学外施設で学ぶ	PR
卒業論文	卒業論文・卒業研究・卒業リポート	GR

⑦［難易度］

各科目のカリキュラム上の難易度、履修を推奨している学年の目安を示しています。この情報を参考に、体系的な履修計画を立ててください。自身の学力と科目の難易度を照らし合わせながら、履修計画を立てることが可能です。ただし、基礎的な内容だからといって、単位修得が容易な訳ではありません。

難易度	基準	コード
基礎的な内容	基礎的な科目です。1・2 年次に履修することを推奨します。専門科目を理解する上で基盤となる基礎知識を学ぶことができます。	1
標準的な内容	中級的レベルの科目です。2･3 年次で履修することを推奨します。レベル 1 の科目で基礎を学んだ上で履修することが理想的です。	2
高度な内容	発展的レベルの科目です。3･4 年次で履修することを推奨します。4 年次での卒業論文や卒業リポート、研究発表等に大きく関連する内容になります。 また、4 年間の学修成果となる（卒業論文や卒業リポート、研究発表）科目も含みます。	3